

いなみ野の風

特定医療法人社団仙齡会いなみ野病院
住所 加古川市平岡町土山字川池423-2
TEL 078-941-1730
FAX 078-941-1734

ホームページアドレス <http://inamino-hp.senreikai.org>
メールアドレス inamino@senreikai.org

いなみ野病院 院内・院外広報誌

編集：いなみ野病院 I M広報委員会

平成28年

七夕会



平成28年7月8日に七夕会を実施しました。午前と午後の2部構成で実施し、患者さん計123名、ご家族様計40名と多くの参加を頂き盛大に開催することができました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。



特定医療法人社団仙齡会 いなみ野病院

基本理念

当院は、患者さんを尊重し、患者さんから信頼される安全で質の高い医療を提供することによって、地域の高齢者医療の向上に努めています

基本方針

- 1) 時代の進歩に即応した質の高い安全な医療を提供するために、日々研鑽と努力を重ねます
- 2) 高齢化社会のニーズに応じ、患者さんと家族の納得する、医療・療養・介護サービスを行います
- 3) 認知症疾患の医療・介護の充実をはかり、地域の高齢者医療・福祉に貢献します

午前の部は、ボランティアのいなみ野学園のカクテル一座様をお招きすることができました。すず心踊りや傘踊りの華やかな踊りや、ひょっこ踊りではユニークなお面でコミカルな踊りに、会場はとても和やかな雰囲気となりました。マジック・人形劇もあり、患者さんの驚く表情や人形を撫でたり話かける様子もみることができました。



午後の部は、当院でお馴染のボランティア、鼓銭会・永友会様により民謡や太鼓、三味線を披露していただきました。出し物は花笠音頭から始まり、生の三味線や太鼓の音色が賑やかに会場中に響きました。患者さんも口ずさんだり、手拍子をしたりと楽しめている様

子でした。また、炭坑節も生演奏して頂き、それに合わせ職員だけではなくご家族様の飛び入り参加もあり会場全体で踊って盛り上がりました。



平成28年度 七夕会 プログラム

～午前の部～

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1.はじめの言葉 | 嘉悦院長 |
| 2.ボランティア いなみ野学園 カクテル一座様 | |
| すず心踊り・マジック・傘踊り | |
| どじょうすくい・ひょっこ踊りなど | ※順不同 |
| 3.合唱・風船 | レクリエーション委員会 |
| たなばたさま | |
| お祭りマンボ | |
| 4.合奏・踊り | リハビリテーション課 |
| ちんどんどん屋・アルゴリズム体操 | |
| ソーラン節 | |
| 5.炭坑節 | 全員参加 |
| 6.おわりの言葉 | 福田師長 |

平成28年度 七夕会 プログラム

～午後の部～

- | | |
|--------------------------------------|-------------|
| 1.はじめの言葉 | 嘉悦院長 |
| 2.花笠音頭（太鼓） | 鼓銭会様全員 |
| 3.木曾節 | 高谷安子様 |
| 4.串本節 | 砂川イト様 |
| 5.こきりこ節 | 中隅等様 |
| 6.齊太郎節・デカンショ節(太鼓) | 唄：中元利勝様 |
| 7.合唱・風船 | レクリエーション委員会 |
| たなばたさま・お祭りマンボ | |
| 8.道南ナット節 | 茶木初美様 |
| 9.新相馬節 | 中村久子様 |
| 10.津軽じょんがら節(太鼓) | 唄：小菊とし枝様 |
| 11.会津磐梯山 | 芝山きよ子様 |
| 12.合奏・踊り | リハビリテーション課 |
| ちんどんどん屋・アルゴリズム体操・ソーラン節 | |
| 13.炭坑節 | 全員参加 |
| 14.おわりの言葉 | 山根師長 |
| 出演：鼓銭会様・永友会様 三味線：永江勝由様・中元利勝様 太鼓：中隅等様 | |



レクリエーション委員会の出し物として、美空ひばりのお祭りマンボの曲に合わせて大きな風船を患者さんに叩いてもらいました。色とりどりの大きな風船が会場内を舞い、飛んでくる風船に患者さんも手を伸ばし楽しい雰囲気となりました。

午前・午後ともに出演があったのが、リハビリテーション課による合奏・踊りでした。ちんどん屋のように「ドレミの歌」を合奏しながら入場し、様々な楽器の音色に会場中が包まれました。NHKのピタゴラスイッチでお馴染みのアルゴリズム行進も、各自がばらばらな動きをしているのに、ぶつからず行進する姿は不思議でした。そして、最後に披露された「ソーラン節」の踊りは、祭り旗や威勢の良い掛け声とともに振付が揃っており迫力がある出し物となりました。

患者さんも「良かった」、「楽しかった」、「感動した」と笑顔で帰られていきました。今年の七夕会も患者さんとともに楽しい時間を過ごすことが出来ました。多くの方のご参加、アンケートへのご協力ありがとうございました。次回は12月にクリスマス会を予定しています。今後とも、ご支援・ご協力の程よろしくお願ひ致します。



2分間スピーチ

11月

南館2階 森野 法子

私は、1歳7ヶ月になる娘がいます。育児は大変なことも多いですが、日々成長している姿を見るとても幸せです。最近ではその場でジャンプしようとんばっています。

まだ飛ぶことは出来ないのですがその場でしゃがみこんで地面を踏みしめた後、手を上に上げてジャンプしようとします。ニコニコしながらやっている姿を見るととても癒されます。

こちらの言っていることも少しずつ反応してくれるようになりこれからももっとといろんなことが出来るようになつたり考えたり、話したり出来るようになつていくんだなつと思うととても楽しみです。この

子には「立派な人に」なつてほしいとまでは言いませんが相手のことを思いやれる優しい子になつてほしいと思います。

でも子供はどんなに親がやるよう言つても親がやつていないこと、出来てやつていいことはなかなかやつてくれないと思います。

私は介護職として患者さんのお世話をしています。患者さんは少しでも笑つて穏やかに過ごしてもらえるよういつも笑顔で明るく、そして患者さんの立場になつて考えてあげれるようになります。

子供たちには優しく人の気持ちを理解できる人に育つてほしいと思い、小さな頃から「相手の立場になって考えて、人を傷つけ言葉遣いをしてはいけない」と教えてきました。でも時には子供たちの口からトゲのある言葉が出てくる事もあり、どのように教えれば心に響くのだろうと悩んでいました。

そんな頃に迎えた末っ子の小学校の入学式で、校長先生が「今日からはチクチク言葉を使わないようにしましょう」とお話し下さいました。

「チクチク言葉とは、相手の心がチクチク痛む、相手を傷つける言葉」だと教えました。

そして娘にママの様になりました。りたいと言つてもらえるような介護士になれるようこ

れからも娘といつしょに成長していきたいと思います。

12月

薬剤課 永井 容子

私は小学生・中学生・高校生の3人の子供がいます。

子供たちには優しく人の気持ちを理解できる人に育つてほしいと思い、小さな頃から「相手の立場になつて考えて、人を傷つけ言葉遣いをしてはいけない」と教えてきました。でも時には子供たちの口からトゲのある言葉が出てくる事もあり、どのように教えれば心に響くのだろうと悩んでいました。

私は子供たちに「自分が軽い気持ちで発した言葉で相手を傷つけてしまう事もある。一旦口から出た言葉は消せないのでから、言葉選びは慎重にしないといけない」と言っています。

子供たちにそうは言つてゐるもの、我が身をぶり返った時、私は正直自信がありません。仕事をするにあたつて必要以上に言葉遣いが粗くなつていなか、患者さんやご家族に接する40通り挙がつた最後に、先生が「わかる?人によつましょ」とお話し下さいました。

「鶏肉」と言う人がいると、「うそ!」「それはないわ!」とざわつきました。

老年看護学概論という老年期について学ぶ授業がありました。その初めての授業のことです。先生はいきなり、「みんなの家のすきやきに使う具材を言つて」と言われ、クラス全員が順番に具材を1つずつ挙げ、先生が黒板に書いていきました。「もやし」「たまねぎ」「鶏肉」という言葉が40通り挙がつた最後に、先生が「わかる?人によつた達同世代でも、人それぞれ習慣が違う。これが何十年も前の時代から生きておられる年配の方に、あな

えて下さいました。

私は小さな子供にも感覚的にわかりやすい言葉だと想い、それ以来「チクチク言葉は使わないようにしよう」と言い聞かせてきました。

2月

看護学校入学後すぐに、老年看護学概論という老年期について学ぶ授業がありました。

したなと思つた時には反省し、自分の言動には責任を持ち、日々努力していきた

た達の当たり前は通用しないひんねんよ。」と言われました。

それから黒板にピラミッドを書き、その底辺を指し、「まあ、あなた達はまだこ

こやね。」と言われ、頂上に「老年期」と書かれました。

「この頂上の人たちは、あなた達の何十倍も人生経験のある大先輩です。今

若い人には想像もできないような壮絶な時代も経験して来られた方です。色で言つたらゴールド。金メダル級。これからお年寄りと接していく時にこのことは絶対忘れないで下さい」と言されました。

私達が日々接する患者さ

んには、コミュニケーションや正確な判断が困難な方がいます。こちらの言つて

いることがなかなか伝わらないことがあります。

なかつたり、逆に患者さん

の思いが理解しにくい場面

があります。

そのような時こそ、私は、自分の当たり前を押し付けることがないよう、患者さんの当たり前をわかるうと

する努力をしたいと思います。そして、相手が金メダル級の人生の大先輩であることを思い出し、大前提として敬う気持ちを持ち接していきたいと思います。

3月

本館2階 宮ノ原 裕貴

私の趣味の話と、日々、心掛けている事について、お話をさせてもらいます。

私は、体を動かす事が好きで、週1回フットサルを趣味で行っています。

地元の友達と行ったり、スポーツ施設が主催する個人参加のフットサルに参加して、日々楽しんでいます。

ルでは、初対面の方と、チームを組んで試合を行うので、行き始めたころは、緊張し

たまま、その日が終わってしまつていましたが、慣れ

てきたころに、自分から試合が始まる前に、「今日はお願ひします」などの声掛

を行ふよう心がけると、終わった後に「また一緒に蹴

ろね」「うちのチームでも蹴らない?」など、声をかけてもらえるようになります。

声をかけてもらった方とは、今でも親交があり、一緒にフットサルを楽しんでいます。この経験で、自分から声をかける事の大切さを学びました。

職場でも、患者様・ご家族様・職員同士との、コミュニケーションを取る上で自分から声をかけて、接する相手は心を開いてくれると思うので、周りをよく見て、気付きを大切にし、信頼関係を深められるコミュニケーションが行えるよう、頑張りたいと思います。

学校を卒業してから、一日中机に向かって勉強することはなかつたので、初めのうちは苦労しました。授業は真剣に聞いているものの、どうまとめたらいいか、どう覚えていったらいいかわからず毎日手探り状態でした。それは他のメンバーも同様だったようで、休み時間になると「頭に入つてこーへん。」「全然覚えられへん。」と話していました。しかし、だんだん授業が進んでいくにつれ、

そのおかげで無事に研修を終え、現在こうして介護の仕事に就くことができました。

この研修で介護の知識を身に付けたこと以外に学んだことは、新しいことに挑戦する事は年齢に関係なくいつまでも可能だという事です。ただ、前より覚えた。それでも、それぞれが介護・福祉関係の仕事に就くことを目標に半年間、朝から夕方まで必死に勉強しました。

学校を卒業してから、一日中机に向かって勉強することはなかつたので、初めのうちは苦労しました。授業は真剣に聞いているものの、どうまとめたらいいか、どう覚えていったらいいかわからず毎日手探り状態でした。それは他のメン

バーも同様だったようで、休み時間になると「頭に入つてこーへん。」「全然覚えられへん。」と話していました。しかし、だんだん授業が進んでいくにつれ、

授業が進んでいくにつれ、

事に就くことに不安があつ

た為、半年間の研修を受けました。

その研修はハローワークの訓練コースであつた為、20代から50代まで様々な年

代のメンバーが参加していました。元々介護関係で働いていたのはごくわずかで、ほとんどのメンバーが介護未経験の方たちでした。それでも、それぞれが

介護・福祉関係の仕事に就くことを目標に半年間、朝から夕方まで必死に勉強しました。

学校を卒業してから、一日中机に向かって勉強することはなかつたので、初めのうちは苦労しました。授業は真剣に聞いているものの、どうまとめたらいいか、どう覚えていったらいいかわからず毎日手探り状態でした。それは他のメン

バーも同様だったようで、休み時間になると「頭に入つてこーへん。」「全然覚えられへん。」と話していました。しかし、だんだん授業が進んでいくにつれ、

授業が進んでいくにつれ、

事に就くことに不安があつ

ようになりました。

そのおかげで無事に研修を終え、現在こうして介護の仕事に就くことができました。

この研修で介護の知識を身に付けたこと以外に学んだことは、新しいことに挑戦する事は年齢に関係なくいつまでも可能だという事です。ただ、前より覚えた。それでも、それぞれが介護・福祉関係の仕事に就くことを目標に半年間、朝から夕方まで必死に勉強しました。

学校を卒業してから、一日中机に向かって勉強することはなかつたので、初めのうちは苦労しました。授業は真剣に聞いているものの、どうまとめたらいいか、どう覚えていったらいいかわからず毎日手探り状態でした。それは他のメン

バーも同様だったようで、休み時間になると「頭に入つてこーへん。」「全然覚えられへん。」と話していました。しかし、だんだん授業が進んでいくにつれ、

授業が進んでいくにつれ、

事に就くことに不安があつ

ホームページリニューアル

いなみ野病院のホームページをリニューアルしました。以前のホームページではなかったお知らせ機能やお見舞いメール機能をつけ、より多くの写真を使用し分かりやすいページ作りを心がけ作成しました。以前より内容を充実させていますので、是非、一度ご覧ください。

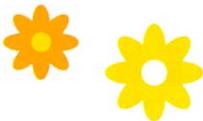
ページ抜粋

- ①入院・面会について 入院や入院生活のご注意などを記載しています
- ②お見舞いメール 入院されている方へのお見舞いメールを受け付けています
- ③良くある質問 皆さまからよくご質問のある項目をまとめています
- ④患者構成 当院に入院しています患者さんの構成を紹介しています
- ⑤看護・介護 当院の看護・介護の基本方針を紹介しています
- ⑥リハビリテーションのご案内 理学療法 作業療法 言語聴覚療法 を紹介しています
- ⑦部門紹介 各病棟や各部署を紹介しています
- ⑧委員会の役割 委員会活動を紹介しています

上記以外にも様々なページを作成しています。是非ご覧ください。

アドレス

<http://inamino-hp.senreikai.org/>



● ● ● 編集後記 ● ● ●

厳しい暑さが続きエアコンなしでは眠れない夜がつづいています。

今回の広報誌では毎年恒例の七夕会を紹介しています。毎年患者さんに楽しんでいただこうと趣向を凝らして行っています。中でも今年はソーラン節の反響がかなりあったようで、来年の七夕会でもして欲しいとリクエストがありました。



いなみ野病院 概要

診療科目 内科、リハビリテーション科
病床種別 療養病床 290床
(医療保険 2病棟 120床)
(介護保険 3病棟 170床)

診療報酬上の施設基準

医療保険

- 療養病棟入院基本料1
- 療養病棟療養環境加算1
- 外来リハビリテーション診療料
- 患者サポート体制充実加算
- 栄養サポートチーム加算
- 病棟薬剤業務実施加算
- 医療安全対策加算2
- 地域連携診療計画退院時指導(Ⅱ)
- 脳血管疾患等リハビリテーション(Ⅰ)
- 運動器リハビリテーション(Ⅰ)
- 入院時食事療養(Ⅰ)
- 薬剤管理指導料

介護保険

- 病院療養型 I型(療養機能強化型A)
夜間勤務条件基準 減算型
職員の欠員による減算の状況 なし
ユニットケア体制 対応不可
療養環境基準 基準型(2病棟)・減算型(1病棟)
医師の配置基準 基準
栄養管理の評価 栄養ケア・マネジメント体制
身体拘束廃止取組の有無 あり
特定診療費項目 薬剤管理指導
リハビリテーション提供体制
理学療法・作業療法・言語聴覚療法・その他